

カニ殻を利用した良質畜ふん堆肥づくり(平成 23~25年度)

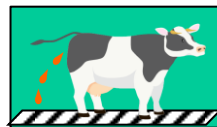
カニ殻入りの スーパー堆肥

現 状

- 福井県は越前ガニがたくさん獲れるのでカニ殻もたくさん捨てられている
 - エコ農業を推進していて、そのために化学肥料を減らして堆肥を使うことが多い
 - カニ殻の成分は堆肥の発酵温度を上昇させる効果がある
- ↓
- カニ殻を家畜のふんに混ぜると良い堆肥できるのではないかな？
 - カニ殻入りのスーパー堆肥でおいしい野菜ができるのではないかな？

研究内容

カニ殻を加えた牛ふんの最適な堆肥化条件やできた堆肥の効果を調べる。



〈検討項目〉

- 1 堆肥化過程の検討
 - ・堆肥化条件
(カニ殻の混合量・粉碎程度)
 - ・堆肥発酵特性
(発酵温度、臭気、発酵状況)
- 2 堆肥の分析
 - ・堆肥分析
(肥料成分、カニ殻成分移行量)
 - ・細菌検査
(良い菌の選択・培養法の開発)

研究目標

- 最適なカニ殻の混合量などを決定
- スーパー堆肥の成分評価
- 堆肥内の良い菌の変化やカニ殻を分解する菌を選択

期待される効果

- カニ殻入りスーパー堆肥を扱う農家が増える
- トマトなどの栽培に用いられおいしい作物が提供される

